

8年間にわたり町政発展に尽力された庄司喜與太前町長が11月12日をもって、横山利一前副町長が11月11日をもって退任されました。

## “こころ通う あたたかい町政” 実現に尽力

木々が赤く色づき、大石田も秋から冬へと季節が移り変わる時期になりました。

このたび、11月12日をもって、町長としての任期が満了となり退任の運びとなりました。

平成23年11月に町長就任以来、「こころ通うあたたかい町政」の実現を目指し、2期8年間町政運営を預かってまいりました。

この間、町民交流センター「虹のプラザ」の建設など様々な事業を着実に進めることができましたことは、町民の皆様の多大なるご指導とご協力を頂いたからこそであり、衷心より厚くお礼申し上げます。

近年、「想定外」の自然災害が毎年のように発生するなど、町民の生命を守るための備えが重要な課題となっている中での退任ではありますが、少子化対策などの重要な課題とあわせ、新町長には解決に向けた施策を進めていただければと考えております。

これまで、私を支えていただきました町民の皆様へ感謝を申し上げますとともに、大石田町の更なる発展と町民の皆様のご多幸をご祈念申し上げ退任の挨拶といたします。



庄司喜與太 前町長

## 町長の補佐役として町政発展に尽力



横山利一 前副町長

冬の足音が日に日に近づいてまいりましたが、町民の皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、11月11日をもって副町長の職を退任させていただきました。

昭和46年に町職員として奉職以来、平成23年6月からは副町長として、合わせて48年6か月の永きにわたり勤めることができました。これも町民の皆様のご温かいご指導とご協力を頂くことができたからこそであり、これまでのご厚情に心より感謝申し上げます。

副町長就任時は、東日本大震災発災直後であり、難しい課題が山積している中ではありましたが、町長を補佐し、職員とともに全力で課題に取り組むことができましたので、充実した8年間であったと感じております。

最後に、大石田町のさらなる発展と町民の皆様のご多幸をご祈念申し上げ御礼の挨拶とさせていただきます。

## 突然訪れる災害に備えて

# 大石田町防災訓練



大石田町防災訓練が10月20日（日）に横山地区総合センターを会場に行われ、上ノ原地区自主防災会などの地区住民や消防団第1分団を中心とした町の消防団員ら約200名が参加しました。

訓練は町内で震度6強の地震が発生したとの想定で行われ、住民らの避難訓練や消防隊員による一斉放水、炊き出し訓練、救命講習などが行われました。

参加者らは被害を最小限に食い止めるための実践的な技術の向上を図りながら、災害に対する意識の高揚に努めていました。

### 防災マップの再確認を！

町では「大石田町防災マップ」を全戸に配布しています。災害はどこで発生するか予測できません。

日ごろから地域や家庭で、地域の危険箇所や避難場所を確認しておくことが早めの避難につながります。この機会に防災マップを再確認し、家庭での備えを万全にしましょう。



1/消防団による一斉放水訓練 2/応急手当訓練では地区住民が消防団員の指導を受けながら、AEDの使い方などを学びました。 3/東北カーボン(株)協力による段ボールベッドの設営 4/アルファ米を使用したおにぎりの炊き出し訓練 5/上ノ原地区自主防災会による火災防衛訓練

### 社会福祉協議会 防災講座

## 「山形県の活断層と地震活動 ～山形盆地北部地域について」

大石田町を縦断する山形盆地北部断層帯など、山形県内には多数の活断層の存在が知られています。それらの断層が活動した場合に町にはどのような影響が及ぶのか、専門家を招いて活断層の成り立ちからわかりやすく解説します。

- ◆日時 11月28日(木) 午後7時～
- ◆場所 虹のプラザ2階 中会議室
- ◆講師 山形大学理学部准教授 本山 功氏  
※申込・問い合わせは下記まで

■大石田町社会福祉協議会(虹のプラザ内)  
Tel.35-3383